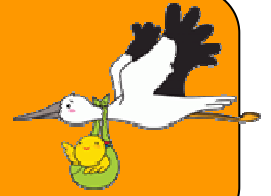




ひょうご

子ども未来通信 1月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

「ひょうご縁結びプロジェクト」100組目の成婚カップル誕生！！

独身男女の出会いを支援するため、ひょうご出会いサポートセンターで実施している「ひょうご縁結びプロジェクト」で、個別お見合い事業開始から1年半あまりで成婚100組目のカップルが誕生しました。

100組目のカップル、山本さんと真野さんが県庁を訪れ、知事から「多くの方に続いていただくよう、お二人がいい夫婦で、幸せな家庭を築かれることを期待します」と祝福を受けました。



「ひょうご縁結びプロジェクト」の概要

会員登録していただくと、相手のプロフィールを閲覧し、お互いの同意があればお見合いをすることができます。

対象：県内在住・在勤・在学で結婚を希望する独身の人

年度登録料：3,000円

登録会員数：4,825人

お見合い開催：5,800組

交際開始：1,635組



その他の出会い支援事業（出会いイベント事業）

会員登録(登録無料)していただくと、あいサポ応援団(企業等)が企画・開催する出会いイベントに参加できます。

詳細及び申込み先は

<http://hdsc.seishonen.or.jp/>

(問)出会いサポートセンター
078-891-7415

ひょうご仕事と生活センター3周年記念フェスタを開催！

11月21日、県公館において、兵庫県、連合兵庫、兵庫県経営者協会の共催により「ひょうご仕事と生活センター3周年記念フェスタ」が開催され、315名が参加しました。

開会にあたり、井戸知事から「少子化に社会として立ち向かう拠点機能果たして3年」と、センターへの期待と感謝の詩が贈られ、フェスタでは、「仕事と生活のバランス」の実現のために先進的に取り組んでいる企業等を表彰する「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」をはじめ、「ワーク・ライフ・バランスへの誤解」をテーマとした、東京大学大

学大学院情報学環教授の佐藤博樹氏による基調講演、表彰企業等をパネリストに、事例発表を交えたパネルディスカッションなどが行われました。

パネルディスカッション終了後、会場からも多くの質問があり、ワーク・ライフ・バランスに対する関心の高さが伺えました。

また、井戸知事をはじめ、全員参加で行われたはばたんの「ワーク・ライフ・バランス検定」では、正解が発表される度に会場からため息や歓声上がるなど、会場全体が一体となり、非常に盛り上がったフェスタとなりました。



(問)ひょうご仕事と生活センター
078-381-5277

平成24年度「子育て支援ひょうごフォーラム」を開催

県と県医師会の協働事業として、12月8日、兵庫県医師会館で、「子どもたちの健やかな成長のために！～遊ぶことの大切さ～」をテーマにしたフォーラムが開催され、乳幼児の保護者、幼稚園・保育所関係者ら約100名が参加しました。

NPO法人あそび環境 Museum アフタフ・バーバンの北島理事長からは、普段接している子どもたちの話を交えながら遊ぶ世界の意味について、姫路獨協大学の太田客員教授からは創造的な遊びを支える体の土台の大切さやポイントなどについて、それぞれの経験から得た想いを踏まえてお話がありました。講師の人柄もあってか会場は終始穏やかな雰囲気、参加者も実際に紙とペンをつかって遊んでみるなど、子どもたちの健やかな成長に欠かせない「遊び」を考える貴重な時間となりました。



(問)県少子対策課 078-362-4184

大学生による「オレンジリボン運動」を推進!

県では、県内の大学等と連携し、次世代の親となる大学生の子育て支援活動を応援しています。

現在、子育て支援に意欲のある大学生が、県内各地の児童養護施設で遊び相手や学習支援ボランティアに



<子どもに勉強を教えている学生の様子>

取り組んでおり、尼崎市にある児童養護施設「神戸婦人同情会子供の家」では、神戸大学から7名の学生がボランティア活動を行っています。

10月から学習支援ボランティアを行っている発達科学部3回生の学生は、「子どもが好きなので、ボランティアをされていてすごく楽しい。将来は子どもに関わる仕事に就きたい」と話してくれました。

(問)県少子対策課 078-362-4186

はばタンの環境学習 塩屋幼稚園の園児がはばタンとお約束!

12月14日、神戸市にある学校法人和弘学園塩屋幼稚園で「はばタンの環境学習」を開催し、約170名の園児が参加しました。

「水を出しっぱなしにしない」「電気をつけっぱなしにしない」「ゴミは分けて捨てる」などのお話を聞きながら、園児たちは元気よく「はい!」と答えて、お家や幼稚園で環境を大切にすることを、はばタンと約束しました。その後、みんなで「はばタンダンス」を踊ったり、記念撮影を行ったりと、楽しい時間を過ごしました。

県では、幼児期における環境学習への取組として「はばタンの環境学習」を県内の幼稚園・保育所で実施しており、本年度は32カ所で行う予定です。



(問)県環境政策課 078-362-9895

「家族の日」啓発ポスターの作成!

県では、家族のきずなを深めるきっかけづくりとして、それぞれの家族が、家族の誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する「家族の日」運動を推進しています。この運動の県民への更なる普及啓発を図るため、今年度開催した第5回「家族の日」写真コンクールの受賞作品を活用した「家族の日」啓発ポスターを作成しました。

ポスターは県ホームページからダウンロードできますので、家族の誕生日や記念日を入れたりするなど活用して、それぞれの「家族の日」を設定してみましょう。

詳しくは

[家族の日 兵庫](#)で検索



(問)県男女家庭課 078-362-3169

参加者募集

防災・減災体験セミナー～家族でいっしょに考え、学ぼう！

平成 24 年度 10 月に作成した「母と子の防災・減災ハンドブック地域版」の内容をふまえ、平時からの心構えや取り組みについて地域や家族での活動につなげる契機とするため、ワークショップや体験プログラムなどを通して、親子や家族が男女共同参画の視点から防災・減災について考え、学べるセミナーを開催します。

実施日時・場所

開催場所	開催日時	開催場所	講師・進行
中播磨	平成 25 年 2 月 9 日(土) 10:00～12:30	イーグレひめじ 第 1・2 会議室	NPO 法人生涯学習サポート兵庫 菅野 将志氏
西播磨	平成 25 年 2 月 10 日(日) 13:30～16:00	揖保川総合支所 4F 「ふれあいホール」	同上
淡路	平成 25 年 2 月 17 日(日) 13:30～16:00	洲本市文化体育館 2C 会議室	NPO 法人ファザリングジャパン 関西代表理事 和田 憲明氏
神戸	平成 25 年 2 月 23 日(土) 10:30～12:30	神戸市危機管理センター	ひょうご防災特別推進員

定員：各地域 30 名程度(先着順) 参加費：無料

申込方法：所定の申込用紙に必要事項を記入の上、郵送又は FAX で各実施機関まで申し込み下さい。申込用紙は各県民局及び市町の男女共同参画担当部署、兵庫県立男女共同参画センターのホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ先：兵庫県立男女共同参画センター TEL 078-360-8550

こどものイベント 「アートな凧をつくってあげよう！」

「フィンランドのくらしとデザイン ムーミンが住む森の生活」展(会期：1月10日～3月10日)を観た後に、自分でデザインを考えた「アートな凧」をつくってみよう。完成後は、美術館の前で凧あげ大会だよ！

日時：1月12日(土)10:30～15:30

参加費：500円程度(材料費、保険)

対象：小・中学生とその保護者

募集人数：30名(先着順)

問い合わせ先

兵庫県立美術館こどもプログラム係

TEL 078-262-0908



ひょうごあそびの伝承師交流大会

伝承あそびには子どもの感性や社会性を育む要素がいっぱい詰まっています。本大会では、伝承あそびに関する実践交流大会や記念講演を通して、あそびの魅力を再発見します。

日時：2月3日(日)13:00～15:30

場所：明石市立生涯学習センター

対象：「ひょうごあそびの伝承師」認定者及び受講者、子育て支援関係者、子育て支援に関心のある方等

申込締切：1月21日(月)

申込み・問い合わせ先

兵庫県こどもの館指導課

TEL 078-267-1153



ひょうご現代結婚事情フォーラムin神戸 若者の未婚化・晩婚化を考える～男の言い分、女の言い分～

若者の 90%が結婚の意思を持ちながら、結婚にたどり着くことができない現状について、どこに原因があるのか、解決するには、どうすればいいのか……。現代若者の結婚事情について考えるフォーラムを開催します。

日時：平成 25 年 2 月 2 日(土)

13:00～16:00

場所：兵庫県民会館 11 階

パルテホール

内容

1) 基調講演

「若者は、なぜ『結婚しないの?できないの?』」

森川 友義氏

(早稲田大学国際教養学部教授)

2) 事例発表&パネルディスカッション

定員：160名(先着順)

参加費：無料

申込締切：1月18日(金) 必着

申込方法・問い合わせ先

氏名、住所、電話番号を記入の上、下記の連絡先へ電子メールまたは電話で申し込み下さい。

ひょうご出会いサポートセンター

TEL 078-891-7415

E-mail hyogo.deai@seishonen.or.jp

市町の取り組み

西脇市 古民家で伝える日本文化「まちの寺子屋」

西脇市の「西脇 TMO」は、平成 17 年から国登録有形文化財「旧来住家住宅」で独自に「寺子屋教室」を開設しており、平成 21 年からは、兵庫県「まちの寺子屋」も併設しています。ボランティア登録をしている地域住民が講師となり、子どもたちに四季折々の日本の行事、「竹とんぼ」や「おじゃみ」など昔ながらの遊びを伝授しています。

子どもたちは、茶道や華道等の伝統文化や食文化など様々な体験活動を通して社会のルールや礼儀作法を学んでおり、世代を超えた人々の経験や知恵を活かしながら、地域全体で子育てを支えています。



(問)西脇市福祉生活部児童福祉課
0795-22-3111

神戸市 次世代のこどもを育む市民会議からの提言 「こうべ 人づくりメッセージ」

次代を担う子どもたちを健やかに育むための基本となる考え方や、その推進方策等について検討していただくため、平成 22 年 6 月より、「次世代のこどもを育む市民会議」を開催してきました。そして、今年 5 月に提言「こうべ 人づくりメッセージ」が出されました。メッセージは、「命の大切さ」「規範意識」「思いやりの心」など、人として生きていく上で忘れてはならないことを、子どもたち一人ひとりの心に、しっかりと根付かせていくことを求めています。その実現のためには、すべての教育の原点である家庭、学校園等、そして地域、企業等も含めた取り組みが欠かせません。詳しくはホームページをご覧ください。

次世代のこどもを

検索

<http://www.city.kobe.lg.jp/hitodukuri/>

(問)神戸市こども家庭局総務課

078-322-6844

NPOと行政の子育て支援会議 団体紹介

特定非営利活動法人生涯学習サポート兵庫

近年、子育てを取り巻く環境が多様化し、子どもの虐待や子育ての孤立化が問題視される中、子どもと共感することを知らない親が増えています。私たちは、これらの社会問題を「あそびをまなびにつなげよう」をモットーに解決していきたいと考えています。

はりま子育てポータルサイト「かっぱの台所」(<http://kappa.iwish.jp>)の運営では、子育て中の親が自分にあった情報を選択できるよう、地域の子育て団体の活動情報や播磨地域の子育てに関するイベント情報を随時更新しています。

また、親子や子どもを対象としたイベントの開催、子育て支援団体等を対象とした相談会(運営・広報等)の実施や西・中播磨地域の子育て支援団体のネットワーク強化を進めています。



(問い合わせ先)

特定非営利活動法人 生涯学習サポート兵庫

〒672-8088 姫路市飾磨区英賀西町 2-15-2

TEL 079-230-066

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部こども局少子対策課) shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て
twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報を月 3~4 回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

